

事業計画に基づく投資に有効な 補助事業活用のポイント (JBBA補助事業紹介)

公益社団法人日本軽種馬協会
生産対策部

本日より紹介する内容

スライドNo.	もくじ
3	放牧地・牧柵・採草地・付帯設備への補助 (軽種馬生産基盤整備対策 放牧地等整備事業)
5	農業用機械・馬運車・ウォーキングマシンのリース導入に対する補助 (軽種馬生産基盤整備対策 特認機械リース事業)
7	新規取得・賃借地の生産設備の補改修に対する補助 (軽種馬生産基盤整備対策 特認土地活用促進事業)
8	繁殖牝馬の導入(せり購買)への補助 (優良繁殖牝馬導入促進事業)
11	馬体重計の導入に対する補助 (軽種馬経営高度化指導研修 体重計補助事業)
12	特認要件(面積特認・担い手特認)
14	補助事業活用時の注意事項
19	補助事業の申請・相談先

放牧地・牧柵・採草地・付帯設備への補助

(放牧地等整備事業)

対象者	下記3点を全て満たす者 ・JBBAの正会員 ・認定農業者(又は市町村長等がこれと同等と認める生産者) ・軽種馬の生産を行っている者
補助対象となる取組み	
①放牧地	造成・草地更新・暗渠排水工事など
②牧柵	新規敷設・全面巻き直し(※一部巻き直し・補修は対象外)
③採草地	造成・草地更新・暗渠排水工事・獣害対策用柵設置など
④付帯設備	(A) 放牧地内に設置するもの 簡易シェルター・水飲み場 (B) 放牧地・採草地の内部または周辺に設置するもの 防風壁・照明・スプリンクラー (C) その他 馬積み下ろし場・枠場・堆肥盤・監視カメラ(繁殖牝馬用)
採択条件	
①放牧地	整備後の1牧区当たりの面積がおおむね1ha以上であること
②牧柵	整備後の1牧区当たりの面積がおおむね1ha以上であること
③採草地	既存採草地の整備の場合は、1面当たりの面積がおおむね1ha以上であること (新規造成・規模拡充を伴う整備の場合は、面積制限なし)
④付帯設備	放牧地・採草地に設置するものは、それぞれの採択条件に準じる

3

放牧地等整備事業 補助率・補助上限額

事業内容			一般事業		面積・担い手特認事業		整備内容
対象種目	事業種別	施工方法	補助率	補助上限	補助率	補助上限	
放牧地整備	新規・拡大	業者施工	1/2	530万円(★)	2/3	700万円(★)	・放牧地の新規造成 ・放牧地の拡大整備 ・採草地等から放牧地への転換等
		自家施工	2/3				
	更新	業者施工	1/3	350万円(★)	1/2	450万円(★)	
		自家施工	1/2				
牧柵整備	新規・拡大	業者施工	1/2	530万円(★)	2/3	700万円(★)	・放牧地の新規造成、規模拡大等に伴う牧柵整備等
		自家施工	2/3				
	更新	業者施工	1/3	350万円(★)	1/2	450万円(★)	
		自家施工	1/2				
採草地整備	新規・拡大	業者施工	1/2	530万円(★)	2/3	700万円(★)	・採草地の新規造成 ・採草地の拡大整備 ・獣害対策の牧柵整備等
		自家施工	2/3				
	更新	業者施工	1/3	350万円(★)	1/2	450万円(★)	
		自家施工	1/2				
付帯設備整備①	新規	業者施工	1/2	200万円(★)	2/3	300万円(★)	・簡易シェルター ・防風壁 ・枠場 ・照明 ・水飲み場 ・馬積み下ろし場 ・スプリンクラー ・堆肥盤
		自家施工	2/3				
付帯設備整備② (監視システム)	新規	業者施工	1/2	30万円(☆)	2/3	40万円(☆)	・監視システム
		自家施工	2/3				

※原則として、1事業参加者が1事業年度に整備できるのは1牧区まで。
ただし、牧区外に設置する付帯設備は除く。

(★) 収入保険加入者は+100万円
(☆) 収入保険加入者は+20万円

4

農業用機械・馬運車・ウォーキングマシンのリース導入に対する補助

(特認機械リース事業)

対象者	下記4点を全て満たす者 <ul style="list-style-type: none"> • JBBAの正会員 • 認定農業者 • 軽種馬の生産を行っている者 • 面積特認または担い手特認の要件を満たしている者
補助対象となる機械	次項参照
補助率	機械本体価格（税抜）の1/3
補助上限額	400万円（収入保険加入者は500万円）

5

特認機械リース事業 対象機械の一覧

種別	主な用途	対象機械
農業用車両・機械	全般	・トラクター ・ホイールローダー ・油圧ショベル 他
アタッチメント①	全般	・フロントローダー 他
アタッチメント②	草刈・飼料収穫	・モア ・チョッパー ・ハンマーナイフモア ・ブームモア ・モアコンディショナー ・ロータリーカッター ・シャイロテッター ・シャイロハイメーカー ・レーキ ・ディスクモア 他
	梱包	・バールグリッパー ・ラウンドベラー ・ロールベラー ・ロールカッター ・ハイベラー ・ラッピングマシン 他
	播種・施肥・たい肥散布	・グラスシーダー ・ブロードキャスタ ・マニユアスプレッダ ・マニユアワゴン ・ワイドスプレッダ 他
	草地管理	・エアベーター ・エアレーター ・グラントホック ・サブソイラー ・リバーシブルブラウ 他
	整地・覆土・鎮圧	・K型ローラ ・コムハロー ・チェーンハロー ・バスチャーハロー ・パワーハロー ・ケンブリッジローラー 他
その他車両		・馬運車
その他		・ウォーキングマシン ・協会会長が特に必要と認める機械等

※機械リース事業参加申込者（牧場）が同一年度内に申請できるのは対象機械1件までとする。
 ただし、以下の組み合わせの場合は全体で1件として取り扱う。

- (1) 「農業用車両・機械」＋「アタッチメント①」
- (2) 「農業用車両・機械」＋「アタッチメント②」
- (3) 「農業用車両・機械」＋「アタッチメント①」＋「アタッチメント②」

※馬運車は、馬運搬用コンテナのみでも対象とする。

6

新規取得・賃借地の生産設備の 補改修に対する補助

(特認土地活用促進事業)

対象者	下記4点を全て満たす者 <ul style="list-style-type: none"> ・JBBAの正会員 ・認定農業者 ・軽種馬の生産を行っている者 ・面積特認の要件を満たしている者
補助対象となる取組み	2年以内に取得・賃借した農地に既にある下記の生産設備の 補改修 <ul style="list-style-type: none"> ・厩舎 ・堆肥盤 ・洗い場 ・枠場 ・飼料庫 ・車庫 ・牧場内の路盤 ・牧場内の給水栓 ・ロンギ場 ・走路馬場 ・ウォーキングマシン等 <p>※厩舎のみ建替えも可とする</p>
補助率	事業費(税抜)の1/2 (担い手特認の要件も満たしている場合は2/3)
補助上限額	530万円 (担い手特認の要件も満たしている場合は700万円)

7

繁殖牝馬の導入(せり購買)への補助

(優良繁殖牝馬導入促進事業)

対象者	下記3点を全て満たす者 <ul style="list-style-type: none"> ・JBBAの正会員 ・認定農業者(又は市町村長等がこれと同等と認める生産者) ・軽種馬の生産を行っている者
補助対象となる繁殖牝馬	以下の①～⑤の全てを満たす繁殖牝馬 <ul style="list-style-type: none"> ①繁殖登録証明書を有するサラブレッド ②11歳以下(1月～3月に導入する場合は、12歳以下)の馬 ③せり市場で公正に取引され、落札価格の証明が可能な馬 ④海外せり市場で取引されたものの場合は、購買時の状態で速やかに輸入された馬 ⑤以下のいずれかの条件に該当する馬 <ul style="list-style-type: none"> ・せり当該馬、当該馬の母馬、当該馬の産駒、当該馬の兄弟馬又は姉妹馬のいずれかが、インターナショナル・カタロギング・スタンダーズのパートIに格付けされた競走(G I、G II、G III、リステッド)、日本中央競馬会重賞競走一覧(リステッド競走を含む。)・ダートグレード競走案内書に記載された競走のいずれかの競走において3着以内の成績を有していること ・せり当該馬、当該馬の母馬、当該馬の産駒、当該馬の兄弟馬又は姉妹馬のいずれかが、南関東4場における地方競馬重賞競走の1着馬であること ・せり当該馬の母馬の母馬が、インターナショナル・カタロギング・スタンダーズのパートIに格付けされた競走(G I、G II、G III)の1着馬であること ・未供用馬にあっては、せり当該馬が、中央競馬で2勝以上の競走成績を有すること
補助率・補助上限額	次項参照

8

優良繁殖牝馬導入促進事業 補助率・補助上限額

取引市場	区分け	特認	収入保険	補助率	補助上限	入替加算(100万円を上限に加算)後の補助上限 ※入替加算は令和9年までの期限措置
国内	供用馬	一般	未加入者	1/4以内	300万円	400万円
			加入者		400万円	500万円
		担い手・面積特認	未加入者	1/2以内	500万円	加算なし
			加入者		600万円	
	未供用馬	一般	未加入者	1/3以内	400万円	500万円
			加入者		500万円	600万円
		担い手・面積特認	未加入者	1/2以内	500万円	加算なし
			加入者		600万円	
海外	供用馬・未供用の 区分なし	一般	未加入者	1/4以内	300万円	400万円
			加入者		400万円	500万円
		担い手・面積特認	未加入者	1/2以内	500万円	加算なし
			加入者		600万円	

【繁殖牝馬入替加算に関するルール】

【入替加算の条件(下記①～④を全て満たす場合)】

①令和7年の7月～12月の期間内に、繁殖牝馬1頭を繁殖以外へ用途変更すること
 ②用途変更する馬の繁殖登録証明書(原本提出・コピーは不可)と異動報告書(写し)をJBBAに提出すること
 (譲渡しても種付けはできなくなります。)
 ③入れ替えて用途変更した馬の令和5年度～7年度のうち2カ年分の交配を証明できる書類を提出すること(JAIRSホームページ参照)
 ④牧場の自己所有繁殖牝馬頭数を、導入日から令和8年12月末まで増やさないこと

【算定方法】『購入価格(税抜き)×補助率』と『当該補助上限』のうち低い方を基本補助額とし、入替すれば基本補助額に100万円を加算する。ただし、基本補助額が100万円未満の場合には、加算補助額は基本補助額と同額とする。

例：上記表最上段の「国内・供用(補助率1/4)」・保険未加入・入替加算ありの場合、税抜き購入価格が、
 ①300万円の馬は、基本補助額300万円となり、100万円加算で計400万円補助
 ②100万円の馬は、基本補助額250万円となり、100万円加算で計350万円補助
 ③360万の馬は、基本補助額90万円となり、90万円加算で計180万円補助
 ④60万円の馬は、基本補助額15万円となり、15万円加算で計30万円補助

9

優良繁殖牝馬導入促進事業 補助対象馬確認方法

ノーザンファームミックスセール

フルスコア Full Score 120

<p>鹿毛 2021年生 4歳</p> <p>ロードカナロア 鹿 2008 ファイナルスコア 栗 2011</p>	<p>キングカメハメハ マンフラス Storm Cat サトウカデュー マイセル Dylan Thomas Lagrin Hernando Holy Moon Centineia(14)</p>	<p>120</p>
---	---	-------------------

父ロードカナロアは新ひたか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1(2回)【B.M.S.:主な産駒】フクノブルーレイク(スプリングS-G2 2着)、クラヴィコード(マリンC-JPN3 2着)、カルパスベルジュ(キーンランドC-G3 3着)、ドトクルー(毎日杯-G3 3着)、カイシヨ(函館2歳S-G3 3着)

母 **ファイナルスコア** Final Score(11) Dylan Thomas) 愛国産、伊5勝、リテイアシン賞-G1(芝2000m)、伊オークス-G2(芝2000m)、産駒

ノーブルスコア (牝、青鹿 デューブインバウト) 1勝、チュール賞-G2 3着、エルフィンS-L 3着、紅梅S-L 3着、産駒 エイメイカシューナ(牝、エビファンニア) 1勝、◎

エカプリブルク (牡、青鹿 ブラックタイド) 2勝、すみれS-L 3着、萩S-L 3着、フレミアスコア(牝、栗 ハーツクラフ) 1勝、◎

祖母 **ホーリームーン** Holy Moon(9) Hernando) 伊5勝、Premio Terme di Merano-L、Premio Baggio-L 2着、Premio Giovanni Falck-L 2着、母駒

シーオークラス Sea of Class(牝、Sea The Stars) 英3勝、ヨークシャーオークス-G1、仏入賞、凱旋門賞-G1 2着

チャリティライオン Charity Lion(牝、Manharu) 伊6勝、リテイアシン賞-G1、伊オークス-G2、Premio Baggio-L

チェリーコレクト Cherry Collect(牝、Oratorio) 伊8勝、伊オークス-G2、伊1000ギニー-G3、Premio Mantovani-L、Criterion、Femminile-L、**サノナツク** (牡、サトウカデュー) 伊7勝、新開杯-G2、京都新聞杯-G2、公営ダイナフライン(牝、デューブインバウト) 賞-JPN3、**ワーケア** (牡、ハーツクラフ) 伊5勝、ヴェルヴェー賞-G3、Premio Paolo Mazzanti-L

バックオンボード Back On Board(牡、Nathaniel) 伊2勝、伊ダービー-G2 2着、Premio Botticelli-L 3着

ムーニー **ムーニー** Mooney Ridge(牝、Indian Ridge) 伊7勝、**ムニーラヴ** Mooney Love(牡、Australia Race/Bets、de Jubilanspreis-L) の母

(競走成績) 不出走
 (繁殖成績) 2025 (牡、栗 オルフェウール)
 26 受胎(ダンキングリー) 最終種付日 2月20日

販売者・所有者： 南ノーザンレーシング(安定期)早来厩式 0145-22-3131
 価格： 購買者：

ジェイエス繁殖馬セール

No.13 クロスベンデュラム Cross Pendulum

<p>2016年生 (9歳) 鹿毛 千歳産</p> <p>ロードカナロア 栗 2008 サレマ</p>	<p>キングカメハメハ マンフラス Storm Cat サトウカデュー マイセル Dylan Thomas Lagrin Hernando Holy Moon Centineia(14)</p>	<p>No.13</p>
---	---	---------------------

【デーオークインズを受胎(販売申込時)最終種付 5月16日】

父ロードカナロアは新ひたか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1、安田記念-G1、主な産駒(B.M.S.):フクノブルーレイク(スプリングS-G2 2着)、クラヴィコード(マリンC-JPN3 2着)、カルパスベルジュ(キーンランドC-G3 3着)、ドトクルー(毎日杯-G3 3着)、カイシヨ(函館2歳S-G3 3着)、スーパースター(芝2000m)

母 **サレマ** (牝、ダンスインザダーク) 4勝、京都杯オマール-G3(芝1600m)、ターコイズS-L(芝1600m)、同2着、忘れな草賞-OP(芝2000m)、阪神牝馬S-G2 2着、京都牝馬S-G3 2着、同3着(2回)、クインS-G3 2着、福島牝馬S-G3 3着、ウイグリアマル-G1 4着、中山牝馬S-G3 4着、富士S-G3 5着、産駒

パルツァイ 編成キョクメイト(牝、鹿毛、出走S-L 同2着、秋風S、オアシスS-L 2着、アルデケス-OP 2着、ラジオ日本杯-OP 3着

フルメタルボディ (編成、栗、マインドオブスチッフ) 4勝、トロンS、ドンカスターC、谷川岳S-L 2着、ジュニアC-L 3着

祖母 **シェンク** Shencik(96 Zafonic) 英国産、伊3勝、伊1000ギニー-G2、Premio Sereno-L、Premio Alessandro Peroni-L 2着、Premio Vittorio Crespi-L 3着、仏入賞、仏1000ギニー-G1 4着、産駒

マルカシエンク (牡、サンデーサレンス) 5勝、デュー杯2歳S-JPN2、関原記念-G3、ニューイヤース-L、京都分譲S-L、京十S-G3 2着、京都金杯-G3 2着、同4着、朝陽記念-JPN3 2着、小倉大賞典-JPN3 2着、ダービー-JPN1 4着、毎日王冠-G2 4着、中山記念-G2 4着、種牡馬

ガリバルディ (牡、デューブインバウト) 6勝、中京記念-G3、産駒川S、春日特別、京成杯オマール-G3 2着、京都新聞杯-G2 3着、大阪城S-L 3着、マイラズ-G2 4着、部中や-G2 5着、種牡馬

フォーノワン(牡、サンデーサレンス) 4戦、産駒

ノーヴェル (牡、スウェプトオーバーボード) 2勝、カナソ-OP、アイランドライオン(牡、キングカメハメハ) 3勝

【競走成績】中央2戦、入着、3着1回、南関東23入着、2着1回、3着1回
 【取得賞金】¥2,351,000

【繁殖成績】
 2022 エルモハンパンドロ(牡、イスタボニー)入着、◎
 23 受胎(イスタボニー)
 24 (牝、ファンニードル)
 25 (牝、ビクシーナト)

販売者： 社台ブラッドステークス東丘 0123(21)2311
 販売者： 社台ファーム千歳市東丘 0123(21)2311

馬体重計の導入に対する補助

(軽種馬経営高度化指導研修事業)

対象者	下記2点を共に満たす者 ・JBBAの正会員 ・軽種馬の生産を行っている者
補助対象	馬体重計（即尺計・メジャー）の購入費・据付け工事費
補助率	事業費（税抜）の1/2
補助上限額	22万円

11

面積特認の要件

◆面積特認 ※①～③を全て満たすことが必要

- ① 事業申請時の2年前（優良繁殖牝馬導入事業においては5年前）の事業年度の4月1日以降に2ha以上（北海道以外の地域においては1ha以上）の土地を取得もしくは賃借（農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定、農地法に基づく農業委員会の許可又は農地中間管理事業によるものに限る）し、生産基盤を強化した者
- ② 新たな土地の取得もしくは賃借により、生産基盤が10%以上拡大した者
- ③ 新たな土地の取得もしくは賃借する前の農地所有面積が、100ha以下の者

12

担い手特認の要件

◆担い手特認（新規就農者） ※①～⑥を全て満たすことが必要

- ① 新たに軽種馬生産を始めた、事業申請時の5年前の事業年度の4月1日以降に協会に入会した者
- ② 現に施設または軽種馬を所有している者。
（※将来に継承して所有することになる場合は、その確認書等を提出すること）
- ③ 協会が実施する「担い手研修」を所定の回数受講した（又は受講する予定である）者
- ④ 年齢が満65歳以下である者
- ⑤ 農地の所有面積が100ha以下である者
- ⑥ 過去に当事業で担い手特認を利用していないこと（放牧地等整備事業・優良繁殖牝馬導入促進事業）
※個人または法人代表として既に他の生産牧場を営んでいる者および過去に営んでいたことがある者は除きます。

◆担い手特認（継承者） ※①～⑥を全て満たすことが必要

- ① 事業申請時の5年前の事業年度の4月1日以降に協会の会員登録における事業継承のための入会または代表者変更をした者
- ② 経営を承継した者。（※将来の承継に向けて、一定期間先代と共同経営等を行う場合は、「継承者が主たる経営の従事者になる取り決め書」等を提出すること）
- ③ 協会が実施する「担い手研修」を所定の回数受講した（又は受講する予定である）者
- ④ 年齢が満65歳以下である者
- ⑤ 農地の所有面積が100ha以下である者
- ⑥ 過去に当事業で担い手特認を利用していないこと（放牧地等整備事業・優良繁殖牝馬導入促進事業）
※個人または法人代表として既に他の生産牧場を営んでいる者および過去に営んでいたことがある者は除きます。

13

補助事業活用時の注意事項

補助金を活用した取組みには、様々な制約がある

- ・ 実施スケジュールに関する制約
- ・ 実施内容に関する制約
- ・ 完了（完成）後の管理に関する制約

※補助金のルールを隅から隅まで把握することは難しい


⇒事業主体（農協）への「報・連・相」が大切

14

事業開始は交付決定後

交付決定が出るまで、事業（工事・購買）は始められない

一方で、事業完了（工事・導入完了）には絶対的な締切がある



① 事業参加申込	牧場 ⇒ 農協
② 事業申請	農協 ⇒ JBBA
③ 交付決定	JBBA ⇒ 農協
④ 事業開始	工事開始・購買
⑤ 事業完了	工事・導入完了
⑥ 完了報告	牧場・農協 ⇒ JBBA
⑦ 補助金交付	JBBA ⇒ 農協・牧場

【注意点】

- ・ ①～③まで1カ月以上掛かる場合も
- ・ 必要な書類は早めに用意
(申込書・見積書・設計図など)
- ・ 施工業者のスケジュールに注意
(技術力のある業者は引っ張りだこ)
- ・ 工期（納期）には余裕をもって
- ・ 事業完了の締切をよく確認

15

補助金の対象となる取組みは限定的

補助の対象となるのは交付決定を受けた内容に限定される

- ・ 実施内容、範囲、金額、施工業者などに変更が発生する場合は、事業主体（農協等）への事前の相談・申請が必要
- ・ 申請が必要な変更内容の場合は、再度変更後の交付決定が下りるまで事業（工事・購買）は中断

事業	事前相談が必要な変更事項（例）
草地の整備	整備場所、経費（事業費）、施工業者
牧柵の整備	敷設範囲、柵の形状、経費（事業費）、施工業者
付帯設備の整備	設置場所、設置数、経費（事業費）、施工業者
機械リース	機械の種類（型番）、経費（事業費）、購入先、リース会社
生産設備の補改修	対象設備・箇所、経費（事業費）、施工業者

16

補助金は受けて終わりではない (投資は計画的に)

補助金を活用して整備・導入した物件は、
一定期間、自由に処分することが出来ない

※処分：売却、譲渡、貸付、担保供与、目的外使用

処分することが出来ない期間 (競走馬生産振興事業の場合)

施設・設備・機械	法定耐用年数期間 例) 牧柵：5年 トラクター (農機具)：7年 木造厩舎：17年
繁殖牝馬	6年間 ※事故・死亡の場合はすぐに報告 ※廃用は事前に承認を得る必要 (切迫屠殺を除く)

※上記期間内に処分した場合、**補助金の返還**を求められる場合があります

17

その他の注意事項

① 補助金にも税金が掛かる

補助金の収入も所得税の対象 (益金) となる

(JBBAが実施する補助事業で交付される補助金は、圧縮記帳の適用対象とはならない)

② 補助金の種類、内容、条件は定期的に変わる

常に最新の情報を確認する必要がある

確認方法① 事業主体 (農協) への確認・相談

確認方法② JBBA NEWS 5月号にその年の補助事業の概要が掲載

18

本ご紹介した補助事業の申請・相談先

所在地域	申請・相談先
日高地区	各地域の総合農業協同組合（ひだか東・みついし・しすない・新冠町・門別町・びらとり）
胆振地区	胆振軽種馬農業協同組合
十勝地区	十勝軽種馬農業協同組合
東北地区	東北軽種馬協会
関東地区	千葉県両総馬匹農業協同組合
九州地区	九州軽種馬協会

19

R7 担い手経営管理研修 振り返り

回数	日程	テーマ	講師
1	7月10日（木）	マーケティングの基本と事業計画の必要性	株式会社アステップ 代表取締役 中野 貴英 氏（中小企業診断士）
2	9月4日（木）	初めての損益計算書・貸借対照表（会計知識不要）	公益社団法人日本軽種馬協会 生産対策部 松田 朝信
3	9月19日（金）	キャッシュフロー	大川和久事務所 代表 大川 和久 氏（中小企業診断士）
4	10月9日（木）	軽種馬産業における労務管理と安全衛生管理について	浦河労働基準監督署 署長 大畑 豊誠 氏 監督・安衛課長 奥田 拓也 氏
5	10月23日（木）	求職者の動向と外国人雇用管理について	浦河公共職業安定所（ハローワーク浦河） 統括職業指導官 岡林 徹 氏
6	12月4日（木）	事業計画に基づく投資に有効な補助事業活用のポイント（JBBA補助事業紹介）	公益社団法人日本軽種馬協会 生産対策部 松田 朝信

20